



小林 立栄 議員
(無会派)

一問一答方式

その他の質問

- 結婚新生活支援について

地域公共交通の活性化を

問.....

道の駅や産直へのバス乗り入れの推進、公共交通を利用する日の設定、遠野すらん振興協同組合と連携したスキップポイントサービスの導入など、集客という視点で、公共交通の利用者を増やす取り組みが必要では。

維持していくという認識で、対策を講じる必要があると考える。提案を含め、地域公共交通の充実に向け、きめ細かい対応を進めたい。

問.....

地域住民が積極的に関わり、地域づくりと一体的な取り組みとして、誰でも気軽に利用できる地域交通網の整備が重要では。

答.....

公共交通施策は、市民生活や民間交通事業者の経営にも大きく影響するものであり、公共交通会議のみならず、各地区で策定中の地区まちづくり計画等の動向も踏まえ、充実に取り組む。

答.....

英語によるコミュニケーション能力の向上は、極めて重要である。段階的に外国語指導助手を増やすなど、さらなる英語教育の充実と教員の指導力向上に取り組みたい。現在、市内中学校では、英検の試験を学校で実施したり、学校図書館に問題集を揃えるなど、生徒が英検に取り組みやす

英語教育の充実を

問.....

国際化が進む中で、英語力の向上は、未来を生きていく子ども達にとって重要であると考えられる。英検(実用英語技能検定)を活用して、英語力の向上に取り組んではどうか。

環境を整えている。学習意欲の高まりが大いに期待でき、受験費用の公費助成について検討を進めたい。

問.....

楽しみながら英語に親しめる取り組みが大切だと考えるが。

答.....

英語を好きになる授業づくりを進めていく。また、英語に興味をもつ機会を増やすため、遠野市教育文化振興財団と連携し、学校現場においても活動を展開していただけるよう、新たな仕組みの構築について協議を進めている。



未来を生きていく子ども達のために



小松 大成 議員
(無会派)

一括質問方式

その他の質問

- 南スーダン自衛隊派遣について
- 規制改革推進会議、農協改革に関する意見について

介護保険制度の改善は

問.....

2000年4月から介護保険制度がはじまり、その目的は、年をとって老化のために心身が衰え、要介護状態となった人が「尊厳」が保たれ、その有する能力に応じ「自立した日常生活」を営むための必要なサービスを給付することである。

介護を必要とする人に社会全体で支える仕組み、いわゆる「介護

答.....

第7期の介護保険事業計画策定に向けて、11月には内部検討チー

ムを立ち上げ検討を始めた。それから15年経過し第6期の介護保険事業の折り返し、さらには第7期の介護保険事業計画策定をむかえる時期ともなった。介護現場では様々な問題が起きている。その現状認識を伺う。

画策定に向け各種ニーズ調査を実施する。調査では要介護認定者の状況や、家族介護の実態及び第6期計画の中間評価に関する調査を実施し実態を把握し、次期計画の施策に反映させてゆく。

問.....

小友診療所に通院している市民から、院外処方箋を渡されて困っているのと相談を受けた。国の制度上のやむを得ない処置とのことだが、主な要因は何か。

答.....

小友診療所の平成27年度に診療報酬の平均点数が厚生労働省の指導基準を上回っており、集団的個別指導対象の指導を受けた。厚労省

薬剤の院外処方患者へのフォロワーは

院外処方による患者の利便性の低下を防ぐため、患者の状況や意向に配慮しながら個々に応じた対応を丁寧におこなっている。



院外処方が実施された小友診療所